

一般質問

# 活発な議論を展開

12月定例町議会では3議員が登場し、一般質問を行いました。その概要をご紹介します。(議案内容は前月号に掲載済みです)

## 12月定例町議会から

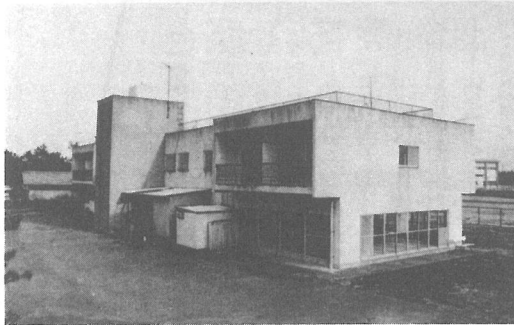
に、何か適切な措置がとれないものか。

答 保養センター周辺については①現在、県に要望している「海の子供の国」周辺整備による観光開発②民間観光業者による開発のいずれかの方法で再整備を図りたい。

保養センターの建物改修のためには、莫大な経費を必要とするので、当分は現在のままにしておかざるを得ないが、運営については「保養センター運営委員会」に諮り、適切な方法を検討していく。

問 保養センターは鉄製部分の腐食が著しく、建物の傷みがひどい。周辺の町有地もゴミが不法投棄されている状態である。保養施設として利用を図るため

### 保養センター 周辺整備



### ゴルフ場 建設計画

問 工業団地予定地を中心とした、民間業者によるゴルフ場建設計画が持ち上がり、正式に事前協議書が提出されたと聞く。

多くの地権者が賛同しているそうだが、これに対する町の方針は。

答 現在、町に打診してきている業者は四社あり、うち一社が地権者18名の同意書をもって事前協議書を提出している。

ゴルフ場予定区域は、工業団地用地を中心とした約120haの土地だが、同用地の開発は十数年にわたり継続問題となっており、県との関係もあって、簡単に目的換えというわけにはいかない。工業団地計画については、現在着手している坂田遠山線の完成(昭和62年予定)を待ち、状況の変化を見定めながら対処していく方針だが、この計画とも併せ今後慎重に検討を加えていきたい。

### 航空機 落下物問題

問 先日、農作業中の牛熊地区住民の至近距離に、井大の水

塊が落下した。一步間違えば人命に係る惨事に結びついたかも知れず、住民の恐怖と不安はつるばかりである。

これまで以上に、国・公団に對して原因の徹底究明を迫るべきであると考えるが、町の方針はどうか。

また、成田市のような見舞金制度を導入する考えはないか。



答 開港以来、航空機からの落下物の六割は当町において発生している。今回の落下に對しても、直ちに運輸省等に對し厳重な抗議を行った。

これまで五回にわたり国・公団に抗議と原因の究明を要望しているが、関係当局も対応策に苦慮しているのが現状である。今後も落下そのものをなくす

よう、粘り強く交渉を続けていくが、見舞金制度については、59年度から近隣町村と共同歩調をとり、導入する計画である。

### 天然ガス開発 と地盤沈下

#### ■地盤沈下対策

問 近年、天然ガス採掘地帯を中心に、地盤沈下が深刻化している。当町の沈下状況と防止策について伺いたい。

答 現在、当町においては上界地区に九本のガス井戸が稼働しており、さらに横芝地区に三か所が採掘予定となっているが、今のところ地盤沈下はほとんど見られない。

天然ガス採掘については、規制が非常に厳しくなっており、当町においても地盤沈下が起これらぬよう、十分な監視を続けていく方針である。

#### ■天然ガスのメリット

問 天然ガスは、現在及び将来的に町に對してメリットはあるのか。

答 現在は、鉱産税など少額の税収入があるのみだが、天然ガスは貴重な自然資源でもあり、価格・安全性からも有利なので、その利用については、将来的に検討していきたいと考える。